

# 「ひきこもり経験者、家族から学ぶ ～当事者の思い、親の願い～」

令和5年3月、15歳以上64歳未満の「ひきこもり」の推計値が146万人に及ぶと報道されました。これは約50人に1人の割合になり、誰にでも起こりうる身近な問題になっていることが窺えます。そのような状況になった時、ひきこもり経験者は何を思い、当事者家族はどのように考えるのでしょうか。

そこで今回のひきこもり北部家族研修会では、ひきこもり経験者の山本拓真氏、ひきこもり当事者家族である岡田洋之氏をお招きし、それぞれのお立場から、当時の様子や当事者、親として思うこと、考えること等をお話しいただこうと思っています。また、会の後半では、皆さまからのご質問に対し、お答えいただこうと思っております。

多くの方々にご参加いただき、ひきこもりの知識、理解を深めていきたいと考えています。

1. 日 時 令和6年3月14日(木)  
午後2時～午後4時(受付は午後1時30～)
2. 場 所 福知山市 市民交流プラザふくちやま 3階 会議室3-2、3-3  
(福知山市駅前町400番地 JR・KTR福知山駅北口出口すぐ)
3. 内 容 ○基調講演  
・「ひきこもり経験者から学ぶ～当事者の思い～」 山本 拓真 氏  
・「ひきこもり当事者家族から学ぶ～親の願い～」  
ひきこもりサポートスペースゆまほほ 代表 岡田 洋之 氏  
○質疑応答、意見交換
4. 対象者 ・ひきこもり当事者の御家族、当事者の方  
・ひきこもり支援に携わる方、ご興味のある方、等々
5. 備 考 電話、FAX・メール(裏面参照)、または下記URLやQRコードより、  
必要事項をご記入の上、3月7日(木)までにお申し込みください。  
※申し込み、お問い合わせは、京都府家庭支援総合センター(京都府  
脱ひきこもり支援センター)まで  
電話 (075) 531-5255  
FAX (075) 531-9610  
メール [team-kizuna@pref.kyoto.lg.jp](mailto:team-kizuna@pref.kyoto.lg.jp)  
URL <https://forms.office.com/r/UFrvb7p2Rv>

「令和5年度ひきこもり北部研修会  
(第4回ひきこもりを支える北部家族  
教室) | 申込



# ひきこもり北部家族研修会 参加申込書

\*FAX 必要事項をご記入の上、送信してください。<FAX 075-531-9610>

\*メール 件名に「北部家族研修会参加希望」と入力いただき、氏名、所属機関又はお住まいの市町村、電話番号、支援者の方は職種を送信してください。

<メール [team-kizuna@pref.kyoto.lg.jp](mailto:team-kizuna@pref.kyoto.lg.jp)>

令和 年 月 日

氏名	所属機関またはお住まいの市町村	電話番号	職種（支援者の方）

## 講師プロフィール



山本 拓真氏

滋賀大学経済学部企業経営学科卒業後、医療機関で6年間勤務されるも、突如生きる希望を見失ひきこもり生活となりました。その際、読書との出逢いで価値観を一新、長年コンプレックスであった体型の改善にも成功し、自信を取り戻したことによってひきこもり生活から脱出。また、実妹のひきこもりについても、自身が経験した常識に縛られない方法で解決に導かれています。それら経験を活かして、現在は個人を対象としてひきこもり支援を行う一方、「当事者×当事者家族」の目線で本質に迫る“ハイブリッド”ひきこもりセミナー講師として活躍されています(直近では京都府主催のひきこもりを支える家族教室で講演を担当)。



岡田 洋之氏

民間企業で28年間、技術職、人材育成に携わり、その後、京都ジョブパーク、地域若者サポートステーションで若者の就労支援に従事。我が子の不登校ひきこもりの経験から多くを学び、現在は、京都府ひきこもり支援チーム絆地域チーム「ほっこりスペース・あい」や他府県のひきこもり当事者を支える家族会で活躍されているほか、ご自身でも、「ひきこもりサポートスペースゆまほほ」にて、ひきこもり当事者やそのご家族を支える活動をされています。